

朝霞市子育て・定住に関する意識調査 結果報告書 (速報版)

令和6年(2024年)2月
朝霞市

目次

I	調査の概要.....	1
	1. 調査の目的.....	1
	2. 調査の方法.....	1
	3. 集計・分析のための地区区分.....	1
	4. 調査項目.....	1
	5. 回収結果.....	1
	6. 報告書の見方.....	2
II	回答結果.....	3
	1. あなたご自身及び世帯のことについて.....	3
	2. 子育てについて.....	8
	3. 朝霞市に居住した「きっかけ」及び「理由」について.....	13
	4. 住宅の住み替えについて.....	16
	5. 地域とのつながりについて.....	20
	6. 自由意見.....	23

I 調査の概要

1. 調査の目的

この市民意識調査は令和8年度(2026年度)から10年間のまちづくりの指針となる「第6次朝霞市総合計画」を策定するに当たって、地方創生の鍵を握る「若い世代」の意識や意向、ニーズを把握することを目的に実施したものである。

2. 調査の方法

- ① 調査対象 市内在住、5歳児の子どもがいる全世帯
(「朝霞市民意識調査」対象世帯を除く。)
- ② 対象者数 1,203人
- ③ 抽出方法 住民基本台帳(令和5年12月1日現在)から抽出
- ④ 調査方法 郵送による配布・回収、インターネットによる回答を併用
- ⑤ 調査期間 令和5年12月15日送付、令和6年1月15日締切

3. 集計・分析のための地区区分

A地区	大字上内間木、大字下内間木
B地区	朝志ヶ丘、北原、田島、西原、浜崎、宮戸
C地区	大字台、大字根岸、岡、仲町、根岸台
D地区	泉水、西弁財、東弁財、三原
E地区	青葉台、幸町、栄町、膝折町、本町、溝沼、陸上自衛隊朝霞駐屯地

4. 調査項目

- ① 子育てについて
- ② 朝霞市に居住した「きっかけ」及び「理由」について
- ③ 住宅の住み替えについて
- ④ 地域とのつながりについて

5. 回収結果

- ① 配布数 1,203票
- ② 有効回収数 715票(紙回答:449票、Web回答:266票)
- ③ 有効回収率 59.4%(紙回答:37.0%、Web回答:37.2%)

6. 報告書の見方

①用語について

- ・ 図表中の「n」(=number)は、設問に対する回答者数を示す。
- ・ 選択肢の文字数が多いものは、本文や図表中で省略した表現を用いている。

②集計について

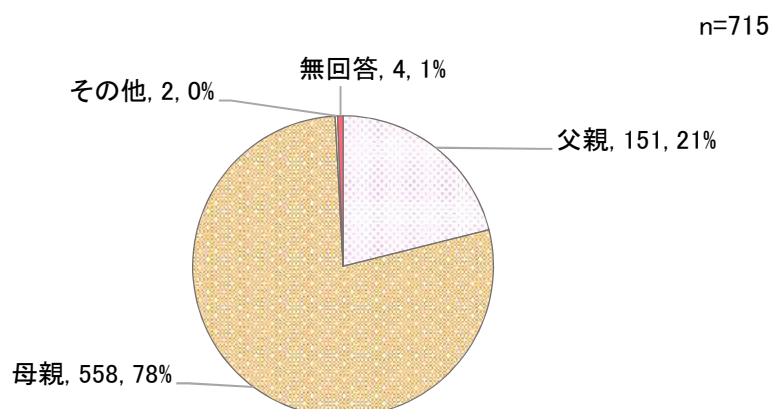
- ・ 比率は、全て百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出している。このため、比率の合計が100%にならない場合がある。なお、集計上の無回答には、無回答のほか無効な回答を含んでいる。
- ・ 複数回答形式の設問については、設問に対する回答者数を母数として比率(%)を算出している。このため、合計が100%を超えることがある。

II 回答結果

1. あなたご自身及び世帯のことについて

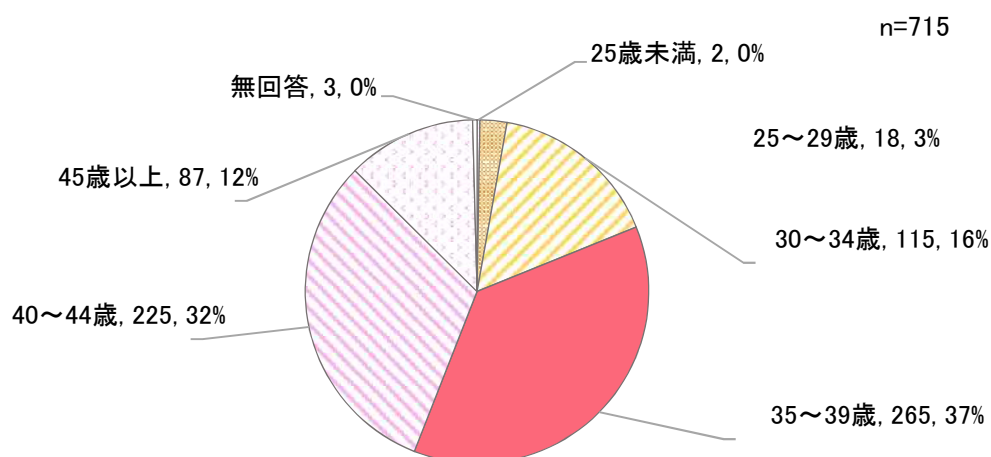
問 1 この調査にご回答いただく保護者様について、宛名のお子さんからみた関係を教えてください。

宛名のお子さんからみた関係については、「母親」が78.0%、「父親」が21.1%となっている。



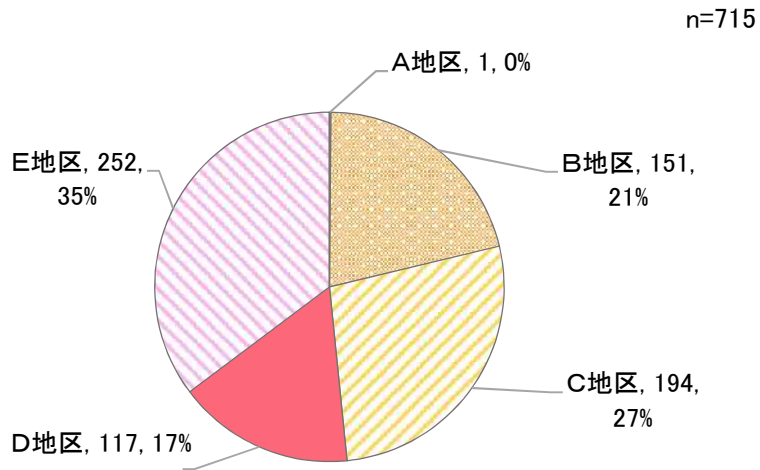
問 2 ご回答いただく保護者様の年齢を教えてください。(令和5年(2023年)12月1日時点)

年齢については、「35～39歳」が37.1%と最も多く、次いで「40～44歳」(31.5%)、「30～34歳」(16.1%)となっている。

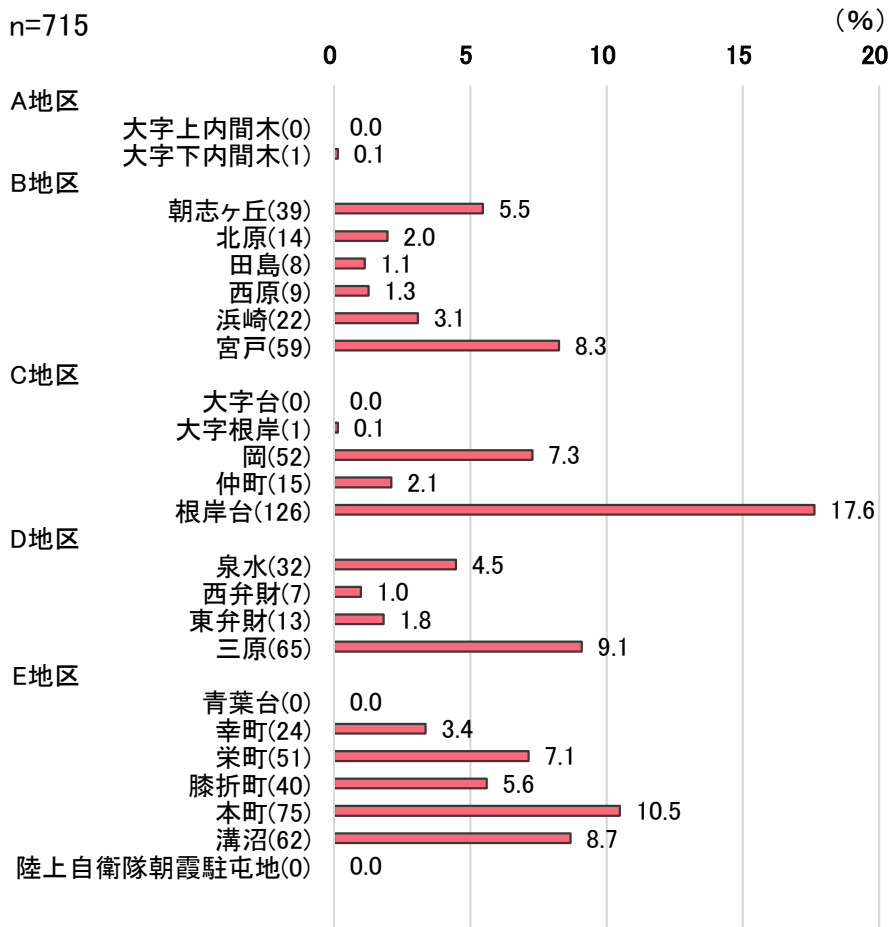


問3 お住まいの地区を教えてください。

居住地域については、「根岸台(1~8丁目)」が17.6%と最も多く、次いで「本町(1~3丁目)」(10.5%)、「三原(1~5丁目)」(9.1%)、「溝沼(1~7丁目、大字含む)」(8.7%)、「宮戸(1~4丁目、大字含む)」(8.3%)となっている。



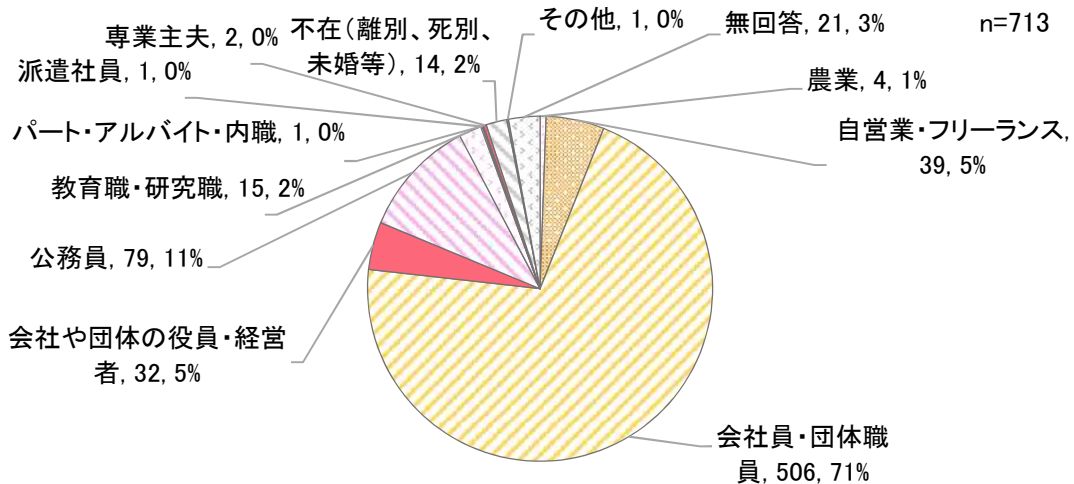
【地区別の回答傾向】



問4 宛名のお子さんの父母の主な職業・就労形態等について、それぞれ1つ選択してください。(問1で「その他」を選んだ方は、「その他」の欄から選択してください。)

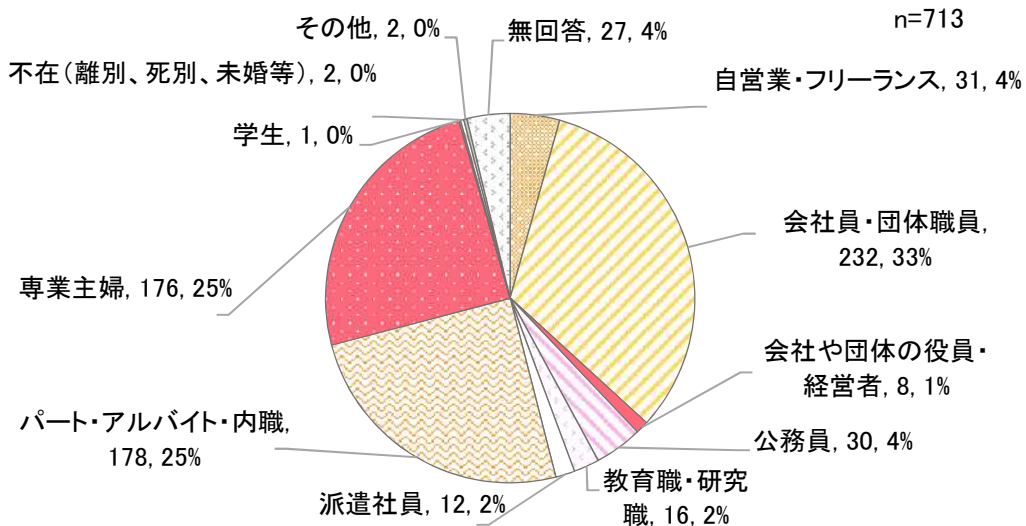
【父親の回答傾向】

父親の職業については、「会社員・団体職員」が70.9%と最も多く、次いで「公務員」(11.0%)、「自営業・フリーランス」(5.5%)、「会社や団体の役員・経営者」(4.5%)となっている。



【母親の回答傾向】

母親の職業については、「会社員・団体職員」が32.5%と最も多く、次いで「パート・アルバイト・内職」(25.0%)、「専業主婦」(24.7%)となっている。



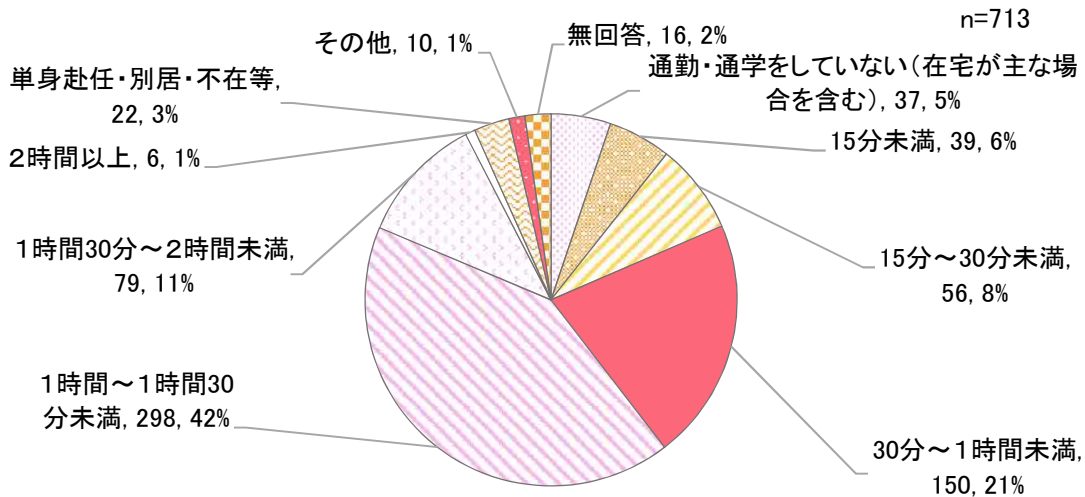
【その他(父母以外)の回答傾向】

(再集計中)

問5 宛名のお子さんの父母の自宅から主な通勤・通学先までかかる時間について、それぞれ1つ選択してください。(問1で「その他」を選んだ方は、「その他」の欄から選択してください。)

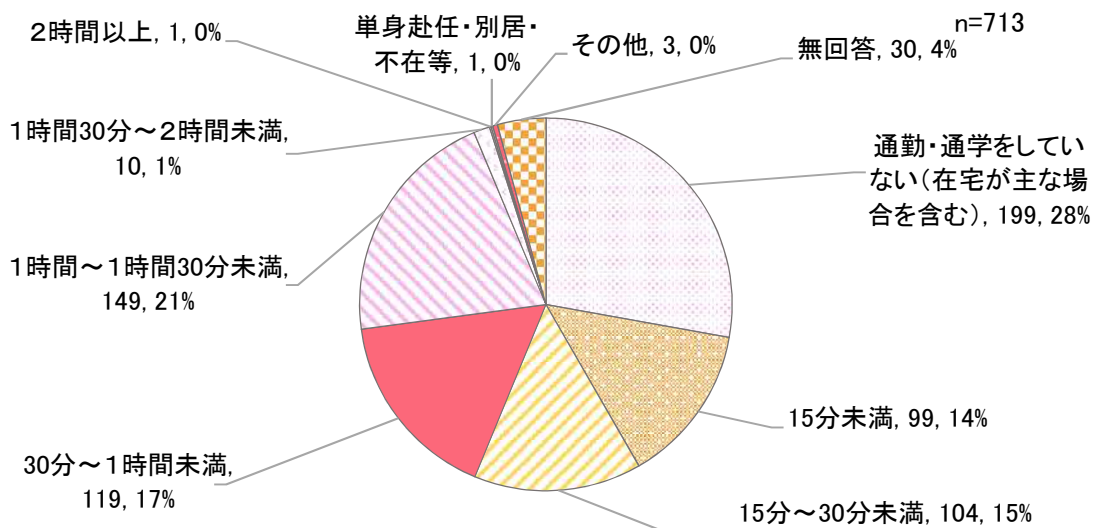
【父親の回答傾向】

父親の通勤時間については、「1時間～1時間30分未満」が41.8%と最も多く、次いで「30分～1時間」(21.0%)、「1時間30分～2時間未満」(11.1%)、「15分未満」(5.5%)、「通勤・通学をしていない(在宅が主な場合を含む)」(5.2%)となっている。



【母親の回答傾向】

母親の通勤時間については、「通勤・通学をしていない(在宅が主な場合を含む)」が28.0%と最も多く、次いで「1時間～1時間30分未満」(20.9%)、「30分～1時間未満」(16.7%)、「15分～30分未満」(14.6%)となっている。

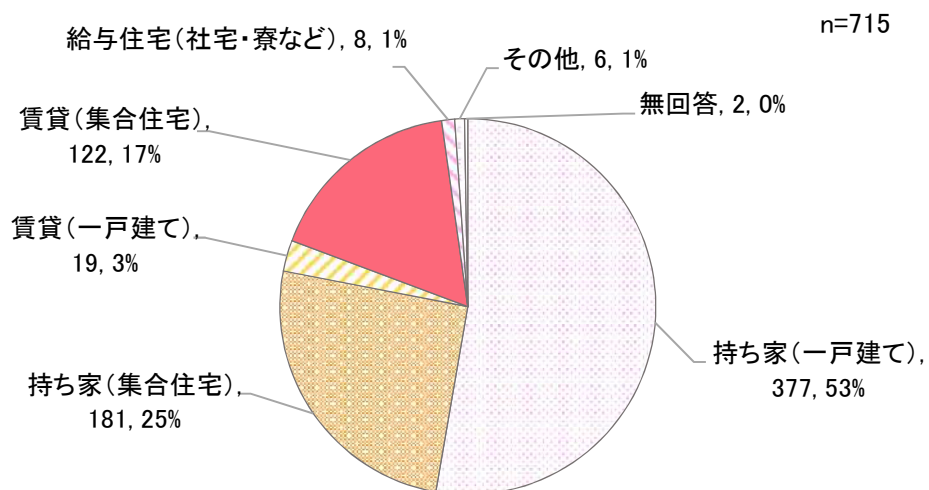


【その他(父母以外)の回答傾向】

(再集計中)

問6 現在のお住まいは、次のうちどれですか。

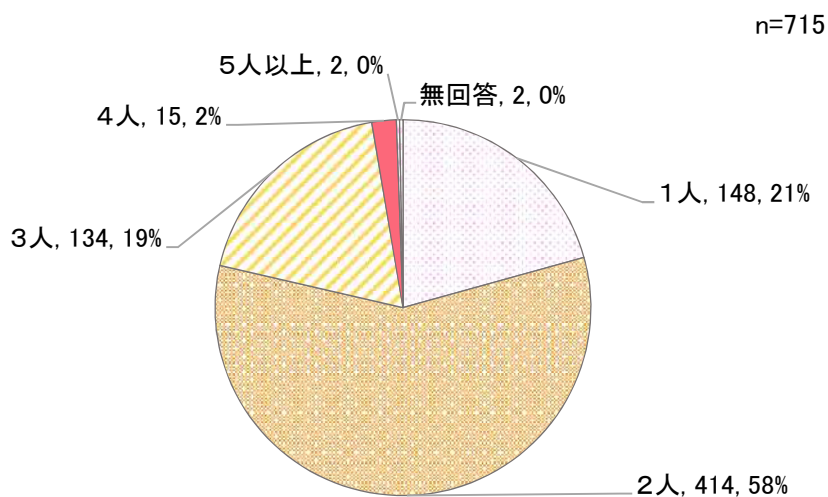
現在の住まいについては、「持ち家（一戸建て）」が 52.7%と最も多く、次いで「持ち家（集合住宅）」（25.3%）、「賃貸（集合住宅）」（17.1%）となっている。



2. 子育てについて

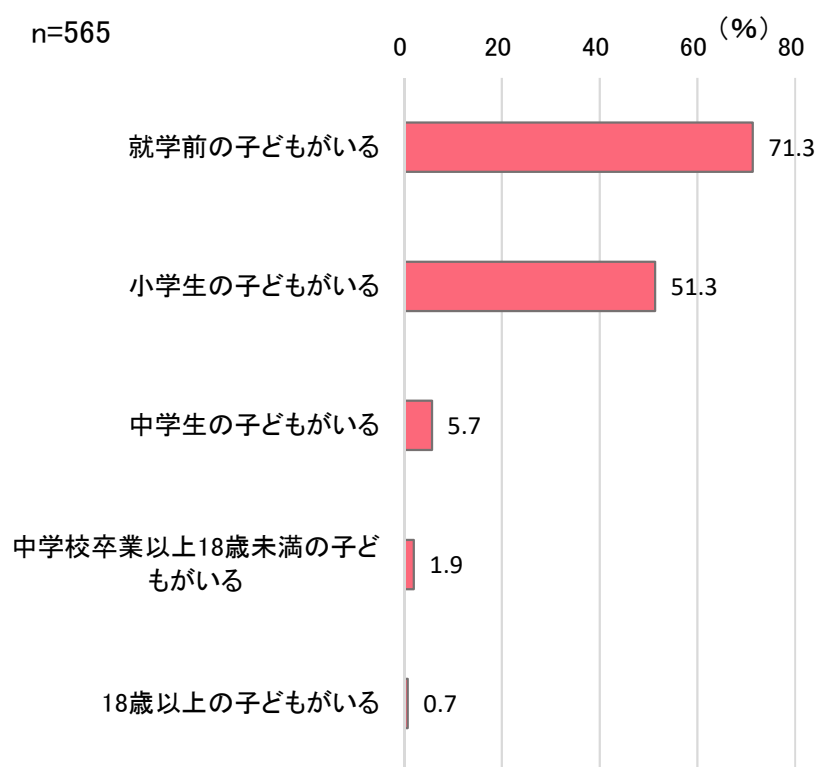
問7 あなたは現在お子さんが何人いますか。

現在の子ども数については、「2人」が57.9%と最も多く、次いで「1人」(20.7%)、「3人」(18.7%)となっている。



問7-1 宛名のお子さん以外のお子さんの状況について、当てはまるものをすべて選んでください。(令和5年(2023年)12月1日時点)

現在の子ども状況については、「就学前の子どもがいる」が71.3%と最も多く、次いで「小学生の子どもがいる」(51.3%)、「中学生の子どもがいる」(5.7%)となっている。

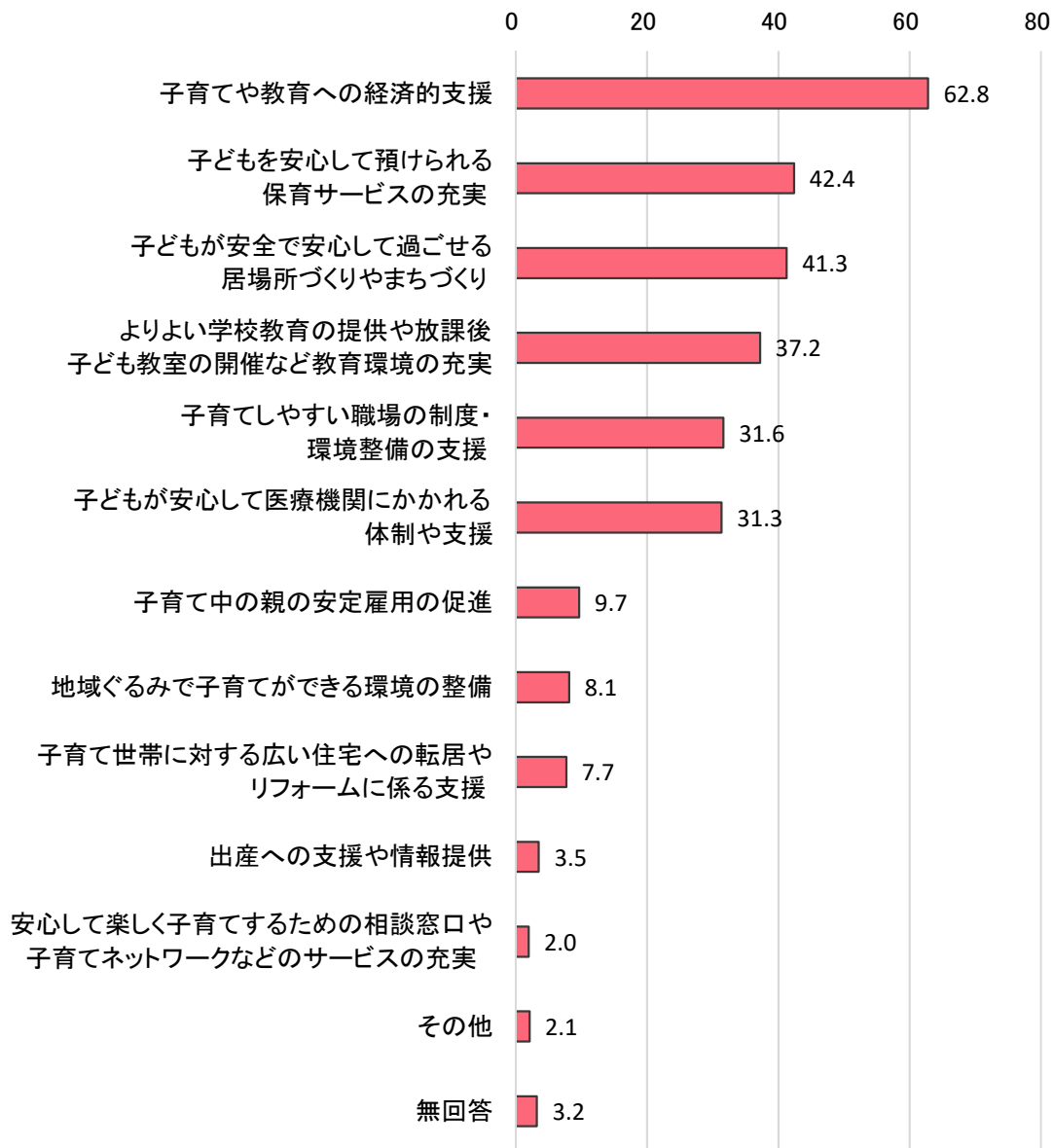


問8 子どもを生き育てやすい環境を整備するためには、どのような取り組みが重要だと考えますか。次の中から3つまで選んでください。

子どもを生き育てやすくするための取り組みについては、「子育てや教育への経済的支援」が62.8%と最も多く、次いで「子どもを安心して預けられる保育サービスの充実」(42.4%)、「子どもが安全で安心して過ごせる居場所づくりやまちづくり」(41.3%)、「よりよい学校教育の提供や放課後子ども教室の開催など教育環境の充実」(37.2%)となっている。

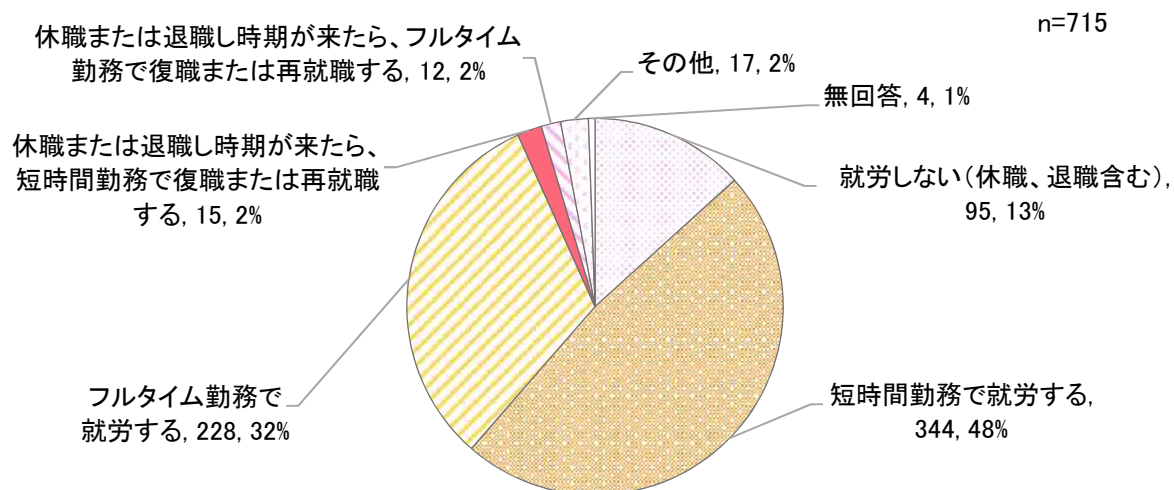
n=715

(%)



問9 一番年下のお子さんが小学校に入学するまでの間、どのように働きたいと思いますか。
次の中から1つ選んでください。

理想の働き方については、「短時間勤務で就労する」が48.1%と最も多く、次いで「フルタイム勤務で就労する」(31.9%)、「就労しない(休職、退職含む)」(13.3%)となっている。

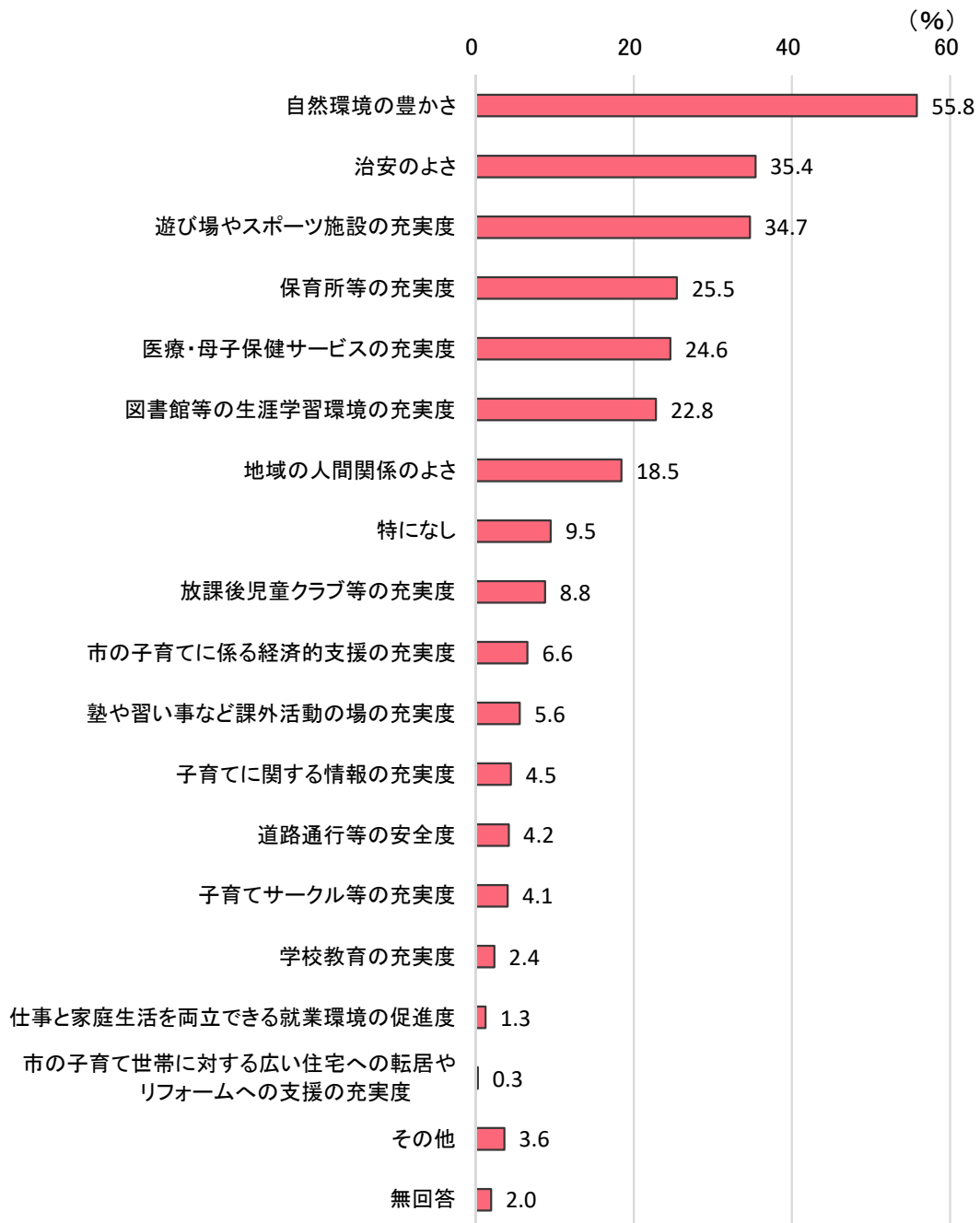


問10 朝霞市で子どもを育てる中でよかった点は何ですか。また、今後改善されるとよい点は何ですか。次の中からそれぞれ5つまで選んでください。

(1) 良かった点について

朝霞市での子育てでよかった点については、「自然環境の豊かさ」が55.8%と最も多く、次いで「治安の良さ」(35.4%)、「遊び場やスポーツ施設の充実度」(34.7%)、「保育所等の充実度」(25.5%)となっている。

n=715

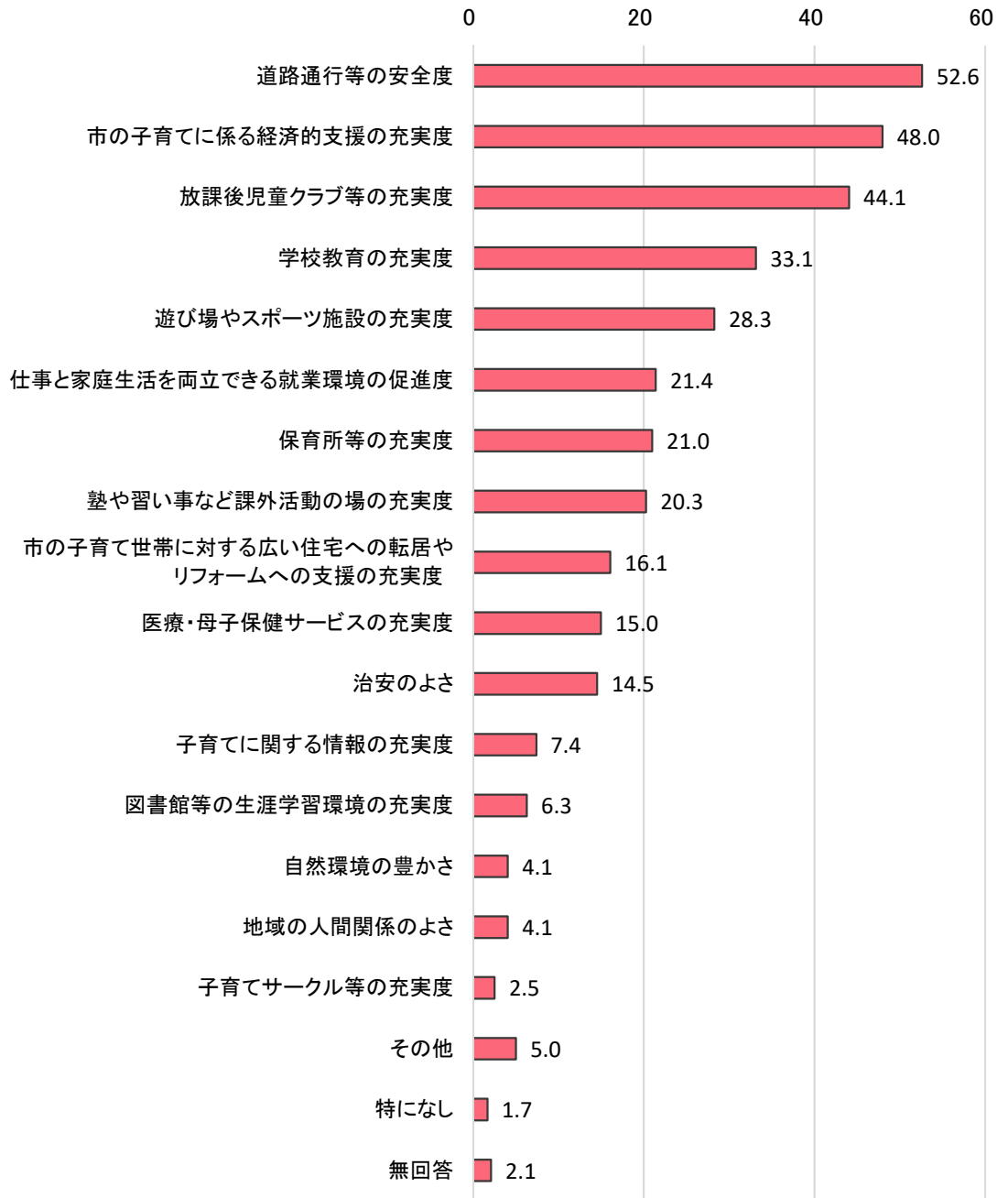


(2) 改善点について

朝霞市での子育てで改善すべき点については、「道路通行等の安全度」が 52.6%と最も多く、次いで、「市の子育てに係る経済的支援の充実度」(48.0%)、「放課後児童クラブ等の充実度」(44.1%)、「学校教育の充実度」(33.1%)となっている。

n=715

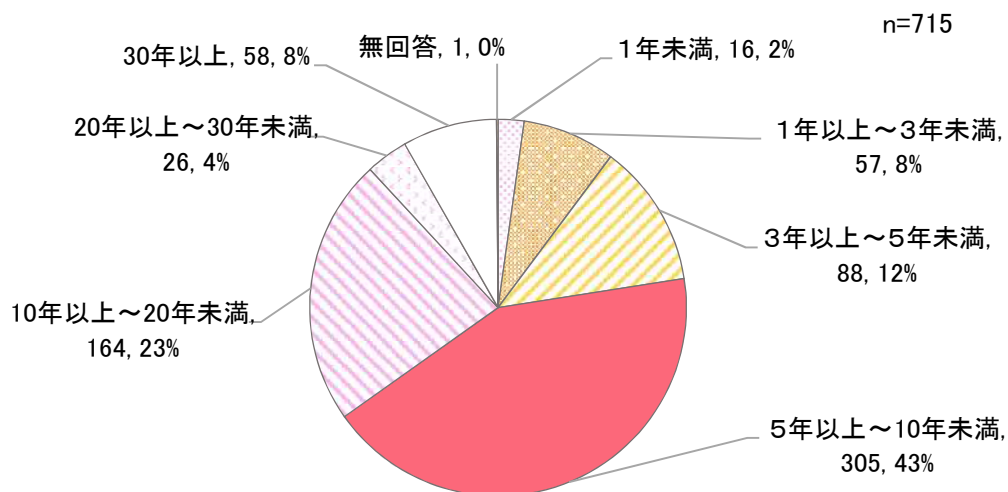
(%)



3. 朝霞市に居住した「きっかけ」及び「理由」について

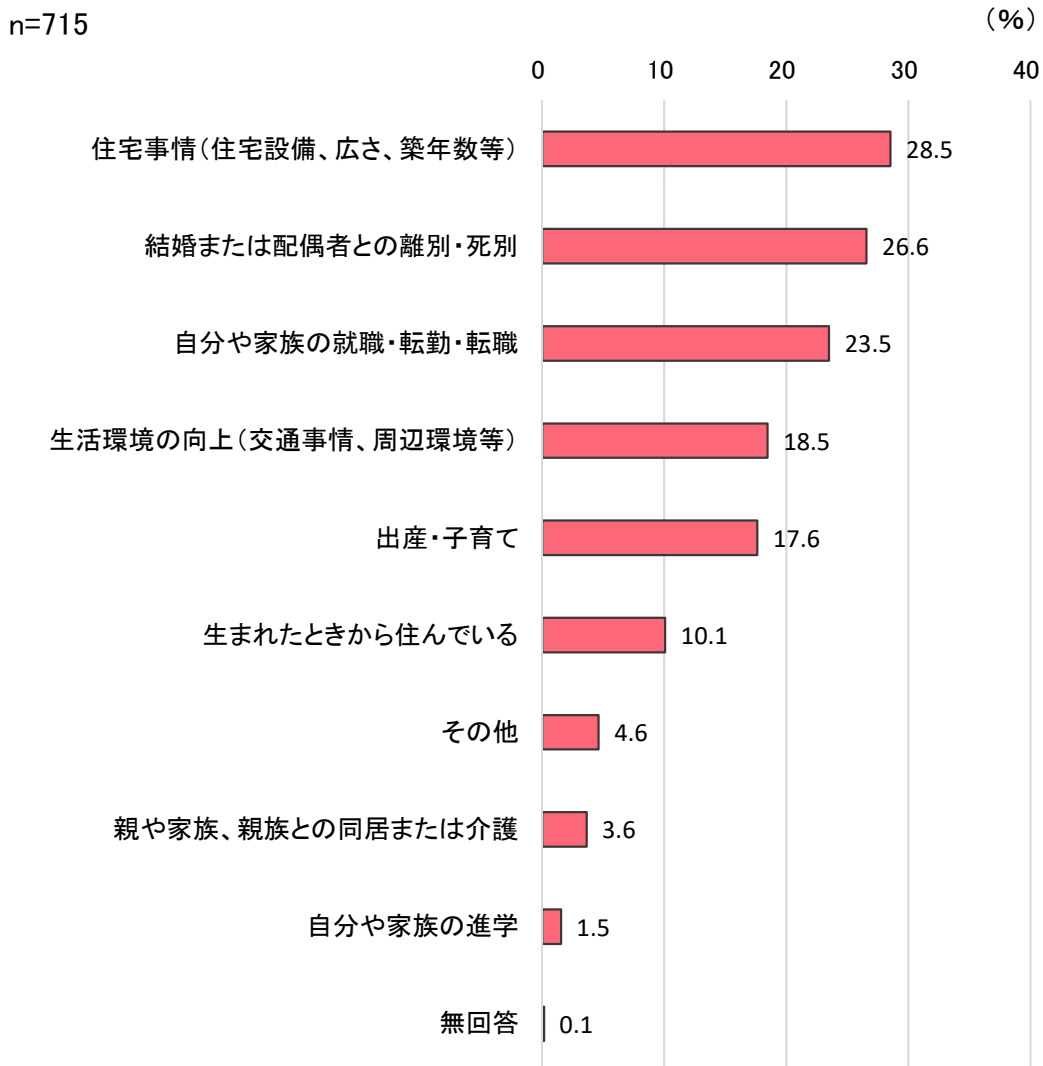
問 1 1 朝霞市に何年くらい住んでいますか。次の中から1つ選んでください。

朝霞市での居住年数については、「5年以上～10年未満」が42.7%と最も多く、次いで「10年以上～20年未満」(22.9%)、「3年以上～5年未満」(12.3%)、「30年以上」(8.1%)となっている。



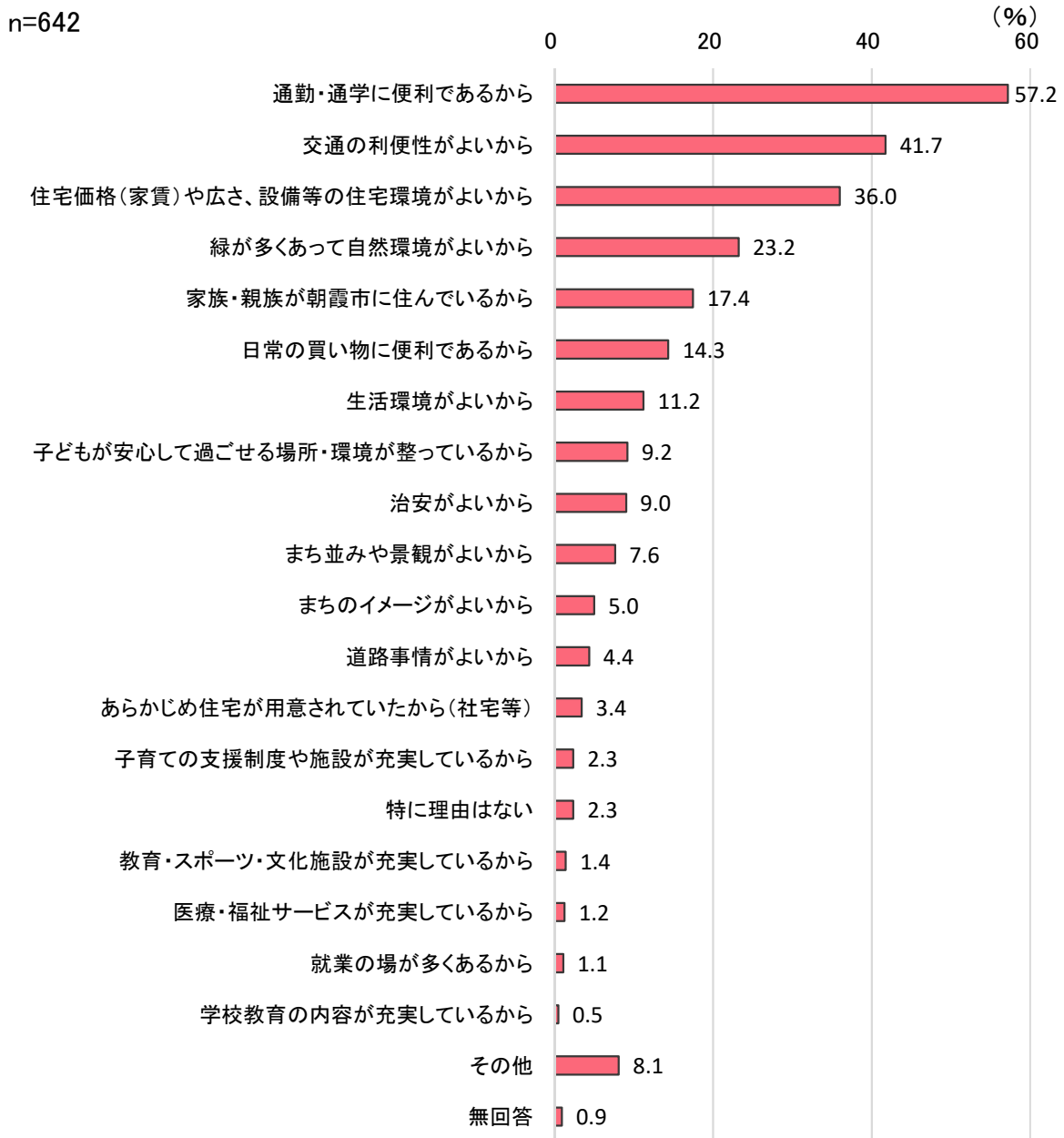
問12 朝霞市に住むことになった「きっかけ」は何ですか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。

朝霞市での居住のきっかけについては、「住宅事情(住宅設備、広さ、築年数等)」が28.5%と最も多く、次いで「結婚または配偶者との離別・死別」(26.6%)、「自分や家族の就職・転勤・転職」(23.5%)となっている。



問13 転居するにあたって、朝霞市を選んだのは、どのような「理由」ですか。次の中から5つまで選んでください。(問12で「生まれたときから住んでいる」を選んだ方は、朝霞市のよいと思うところを選んでください。)

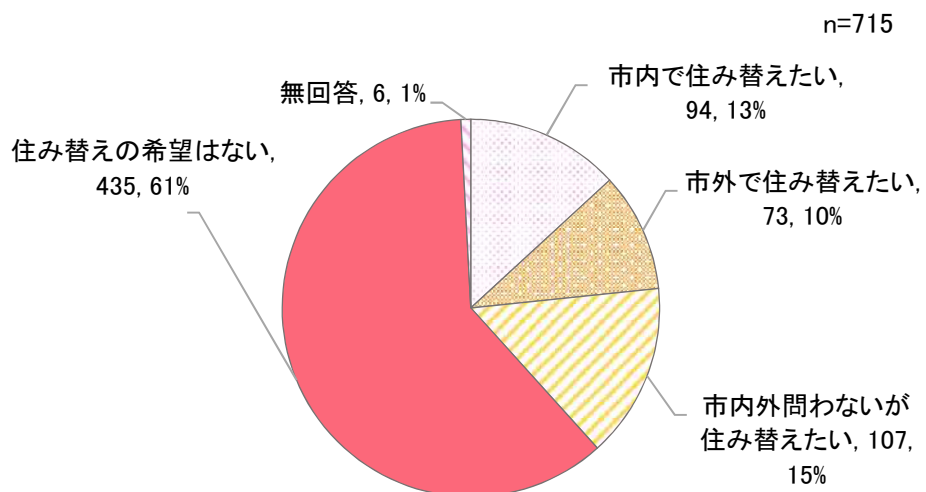
朝霞市を選んだ理由については、「通勤・通学に便利であるから」が57.2%と最も多く、次いで「交通の利便性がよいから」の41.7%、「住宅価格(家賃)や広さ、設備等の住宅環境がよいから」(36.0%)、「緑が多くあって自然環境がよいから」(23.2%)となっている。



4. 住宅の住み替えについて

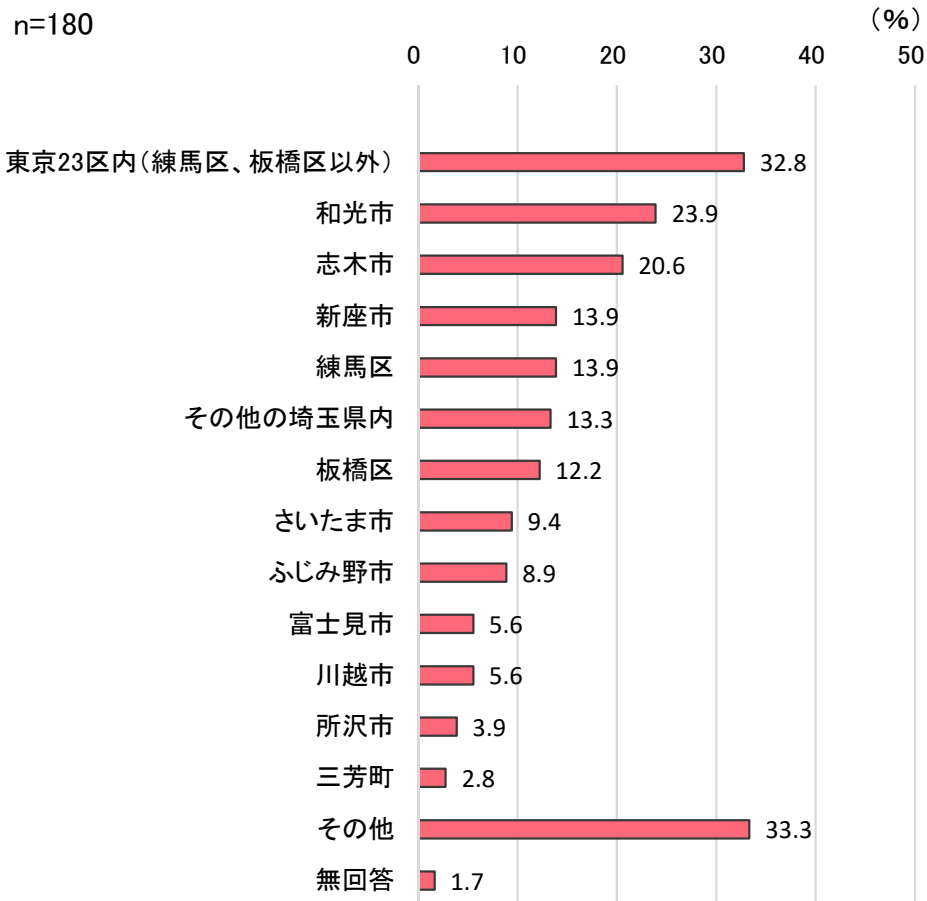
問14 将来、住宅を住み替える希望はありますか。次の中から1つ選んでください。

将来の住み替えについては、「住み替えの希望はない」が60.8%と最も多く、次いで「市内外問わないが住み替えたい」(15.0%)、「市内で住み替えたい」(13.1%)、「市外で住み替えたい」(10.2%)となっている。



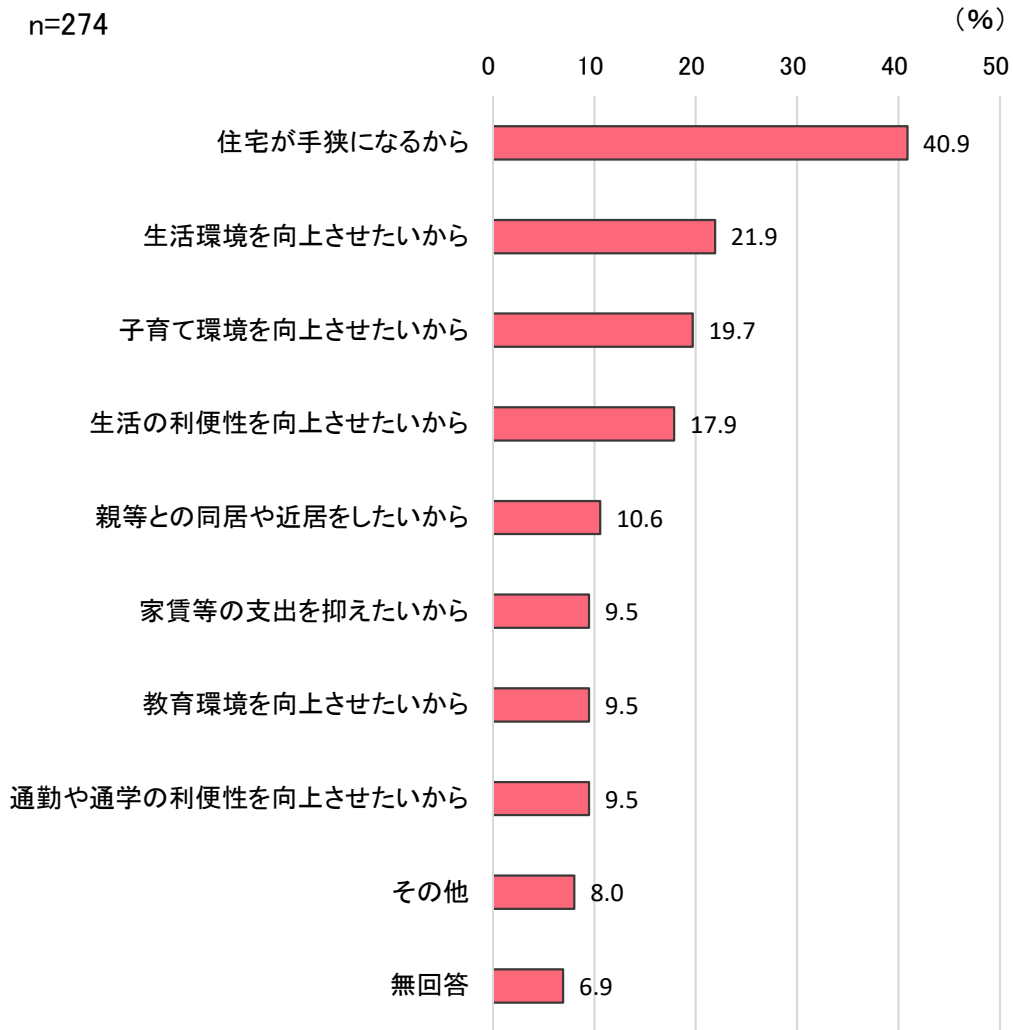
問14-1 問14で「市外で住み替えたい」、「市内外問わないが住み替えたい」を選んだ方にお伺いします。朝霞市以外への住み替えをお考えの場合、候補地として検討している地域はどちらですか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。

市外での住み替え候補地については、「東京 23 区（練馬区、板橋区以外）」が 32.8%と最も多く、次いで「和光市」（23.9%）、「志木市」（20.6%）、「新座区」「練馬区」（13.9%）となっている。



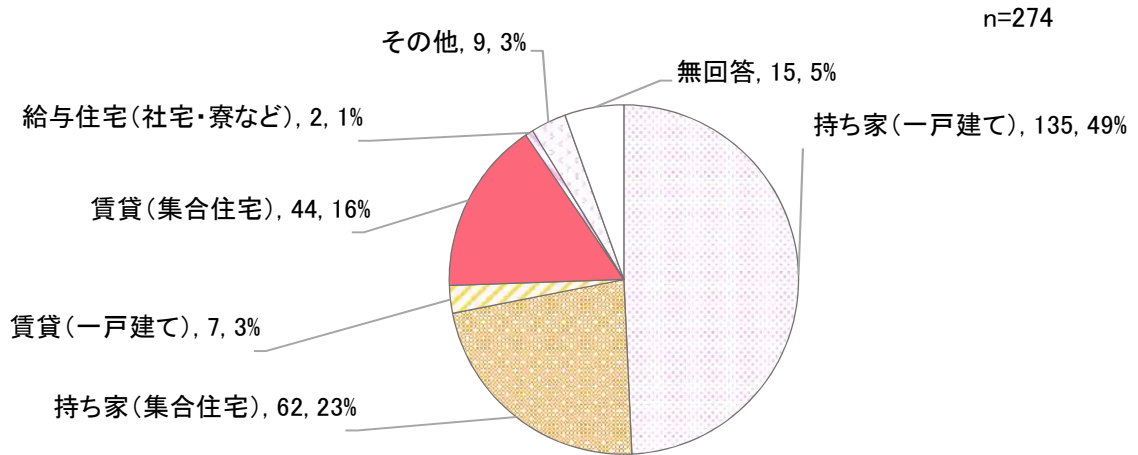
問14-2 問14で「市内で住み替えたい」、「市外で住み替えたい」、「市内外問わないが住み替えたい」を選んだ方に伺います。住み替えを希望する理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

住み替えを希望する理由については、「住宅が手狭になるから」が40.9%と最も多く、次いで「生活環境を向上させたいから」(21.9%)、「子育て環境を向上させたいから」(19.7%)となっている。



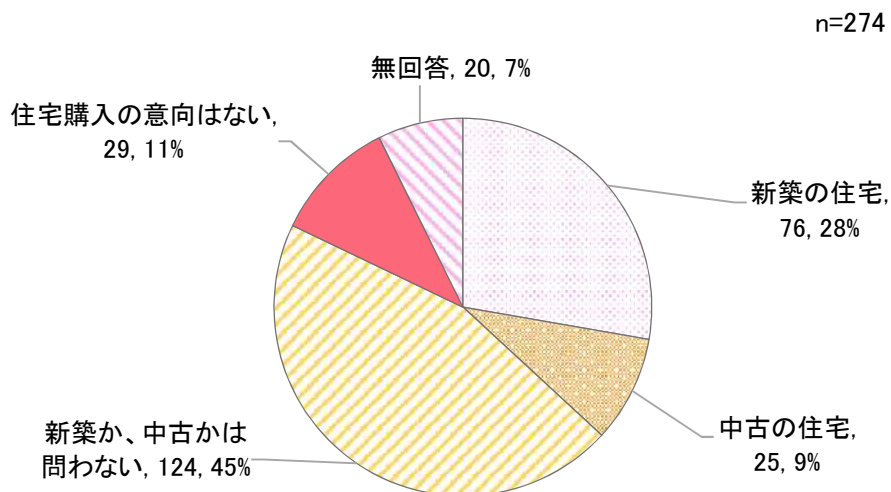
問14-3 問14で「市内で住み替えたい」、「市外で住み替えたい」、「市内外問わないが住み替えたい」を選んだ方に伺います。住み替え後の住宅は、どのような形態を希望しますか。次の中から1つ選んでください。

住み替え後の住宅形態については、「持ち家（一戸建て）」が49.3%と最も多く、次いで「持ち家（集合住宅）」（22.6%）、「賃貸（集合住宅）」（16.1%）となっている。



問14-4 問14で「市内で住み替えたい」、「市外で住み替えたい」、「市内外問わないが住み替えたい」を選んだ方に伺います。住宅購入を検討する際の対象を次の中から1つ選んでください。

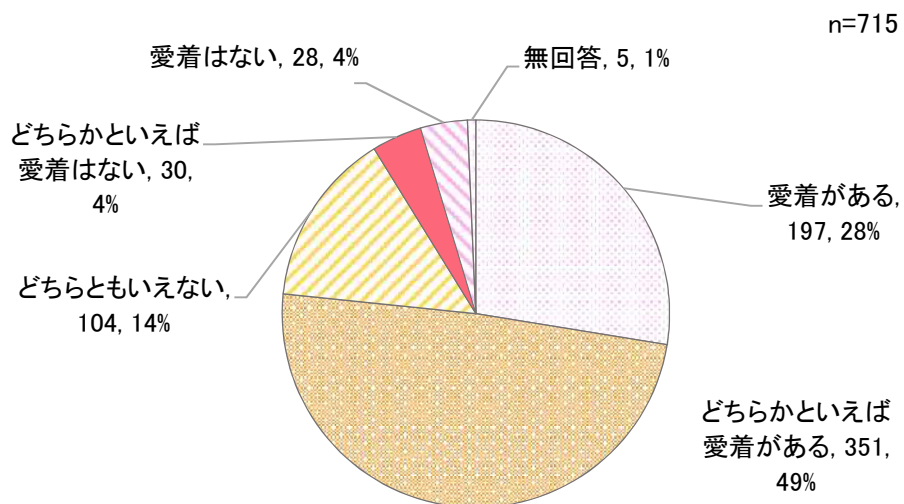
住宅購入については、「新築か、中古かは問わない」が45.3%と最も多く、次いで「新築の住宅」（27.7%）、「住宅購入の意向はない」（10.6%）となっている。



5. 地域とのつながりについて

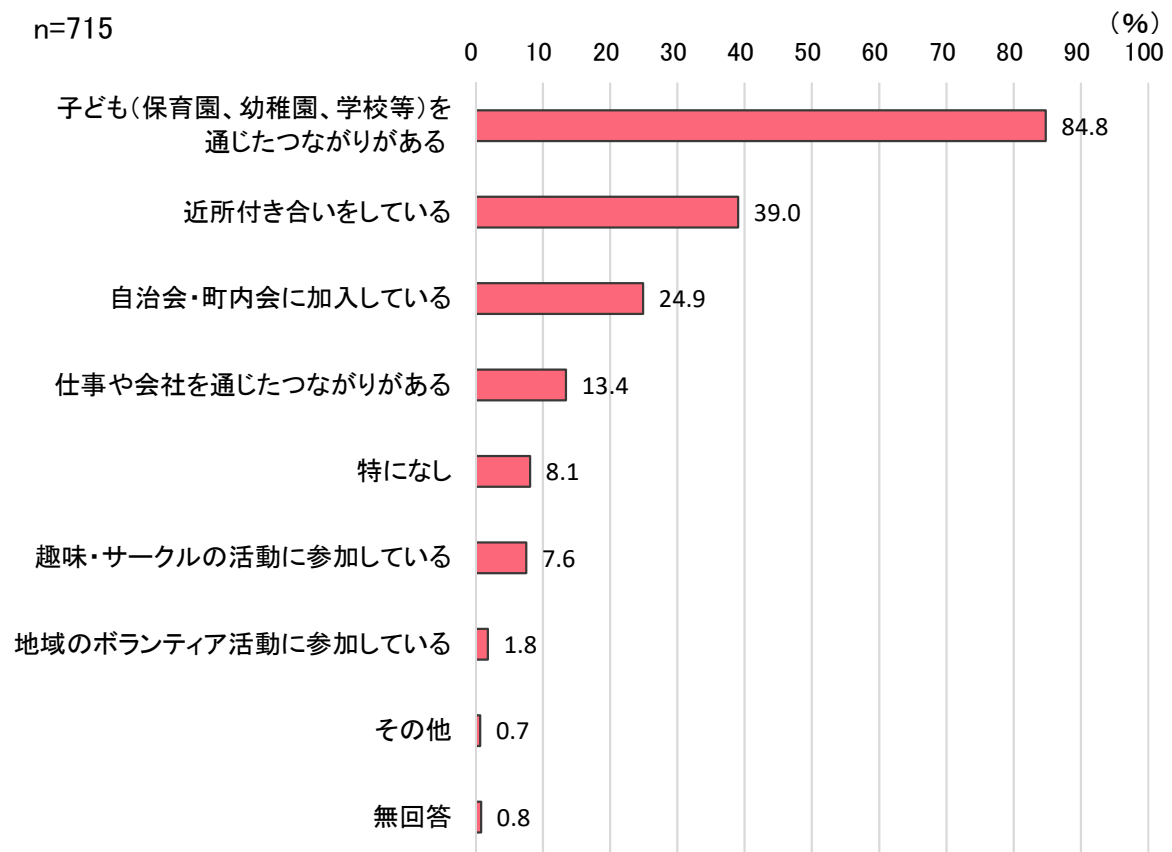
問15 あなたは朝霞市に愛着はありますか。

朝霞市への愛着については、「どちらかといえば愛着がある」が49.1%と最も多く、次いで「愛着がある」(27.6%)、「どちらかといえば愛着はない」(27.6%)、「どちらともいえない」(14.5%)となっている。



問16 あなたは地域とどのようなつながりをお持ちですか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。

地域とのつながりについては、「子ども（保育園、幼稚園、学校等）を通じたつながりがある」が84.8%と最も多く、次いで「近所付き合いをしている」（39.0%）、「自治会・町内会に加入している」（24.9%）となっている。

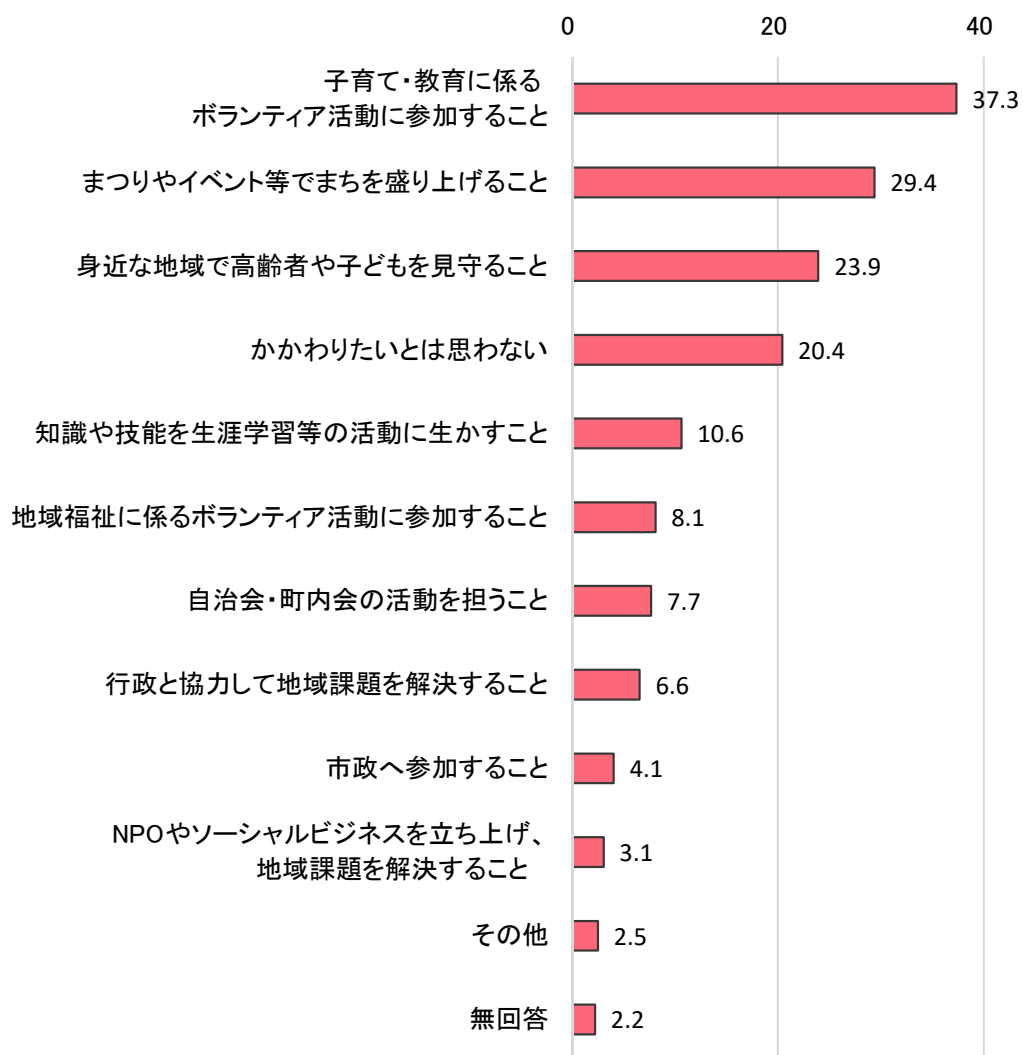


問17 地域での活動にかかわるとしたら、あなたはどのようなことに取り組みたいですか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。

まちづくりへの取り組みについては、「子育て・教育に係るボランティア活動に参加すること」が37.3%と最も多く、次いで「まつりやイベント等でまちを盛り上げること」(29.4%)、「身近な地域で高齢者や子どもを見守ること」(23.9%)、「かかわりたいとは思わない」(20.4%)となっている。

n=715

(%)



6. 自由意見

問18 自由意見欄

最後に、子育てや定住等に関することについて、ご意見などがありましたらご自由にお書きください。

(調整中)